

決議第1号

令和6年能登半島地震についての支援決議

令和6年1月1日、石川県能登地方を震源とする巨大地震が発生しました。その揺れは北海道から九州にまで及ぶ広範囲なもので、最大震度7の激震は、津波も伴って能登半島を中心に北陸地方に大きな被害をもたらしました。

多くの人命の喪失と怪我人の発生、家屋の広範な倒壊と火災、生活インフラや交通網の破壊など、地域によっては壊滅的とも言える、目を覆うばかりの惨状が発生しました。今もなお、多くの人々が、すまいを失い、寒さに震え、止まない余震の中で、不安を抱えて助けを待っておられます。

朝来市議会は、このような深刻な状況に鑑み、朝来市民2万8千人を代表して、被災地の皆様に心からお見舞いを申し上げ、その苦しみ、悲しみと困難に対し、強い共感と連帯の意を表すると共に、亡くなられた方々に心から哀悼の意を表します。

また、救助活動や復旧作業に尽力されている関係者の方々に、敬意と感謝を表すると共に、全国のすべての自治体が、心を一つにして、政府と協力しながら、それぞれ最大限の救援活動に取り組まれることを強く望みます。

そして、朝来市長に対しては、

1. 関係機関と協力し、適切な救援活動を行うこと。
2. 被災地に対して、人的、物資的な支援を積極的に行うと共に、市民や市内の企業、団体などの自主的な支援活動を後押しすること。
3. 被災地との連携、情報共有を密にして、支援内容や方法に反映させると共に、被災地の復興状況や支援効果を報告すること。

を要請します。

なお、私達は、市議会として、市の支援活動に対して適切に協力し、助言、提言を行います。

被災地の早期復興を全力で支援することを誓い、以上のとおり決議します。

令和6年1月25日

朝 来 市 議 会